

オーストラリア国立大学、メルボルン大学、オークランド大学を訪問し、APRU マルチハザードプログラムについて協議しました（2016/11/18-23）

テーマ：国際連携、APRU, マルチハザード

場 所：オーストラリア、ニュージーランド

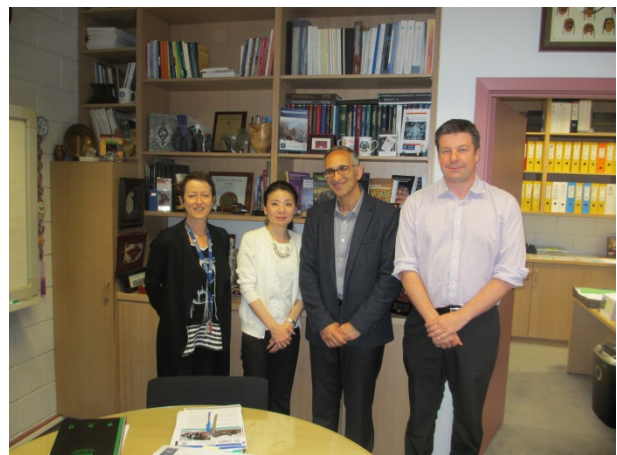
APRU マルチハザードプログラムでは、ここ数年オーストラリアやニュージーランドの大学と連携を強化することを課題としており、今回マルチハザードプログラムのコーディネーターを務める泉貴子特任准教授（情報管理・社会連携部門）がオーストラリア国立大学、メルボルン大学、オークランド大学を訪問し、マルチハザードプログラムの活動紹介や学生を含むワークショップを開催し、今後の連携について協議しました。

これまでに、上記の大学はサマースクールやマルチハザードシンポジウムにも、参加者を派遣するなど、積極的に参加していましたが、さらなる協力が期待されていました。今回、メルボルン大学から、”Center for Disaster Management and Public Safety”の所長を務めるProf. Abbas Rajabifard にコアグループメンバーとして参加することを了承頂きました。また、オーストラリア国立大学は2018年、メルボルン大学が2019年のシンポジウムをホストする可能性について学内で前向きに検討することが表明されました。オークランド大学にもあらたに”Center for Disaster Resilience, Recovery and Reconstruction”が設立され、ニュージーランドも地震をはじめ、日本と同様に様々な災害リスクがあることから、特に当研究所との連携も希望されています。

上記3大学は、当研究所と同じく、学際的研究の推進や産官学連携の強化などの目標を掲げており、今後の連携や協力によって相互の目的を達成することが可能になると思われます。マルチハザードプログラムを通して、サマースクールなどをはじめとして学生たちの交流も積極的に継続していきたいと考えています。



オークランド大学



メルボルン大学

文責：泉貴子（情報管理・社会連携部門）